トライボギア TRIBOGEAR

TRIBOGEAR Series

連続加重式表面測定機

TYPE:22



2台のパルスモータにより試験片を積載した移動台と連続加重分銅ガイドとを同期移動させます。連続加重分銅は、引掻針が取り付けられているアーム上を転がるため、引掻針に試験片の移動と共に垂直加重を比例増加させることができます。また、引掻針取り付け部には、抵抗力を検出する荷重変換器が組込まれています。低荷重領域での摩擦抵抗から引掻抵抗、剥離抵抗までの微小変化をダイレクトにとらえることができます。摩擦摩耗試験に於いては、一定荷重状態で試験片の往復運動によりボール圧子から摩擦抵抗力を検出します。

用途例 (一部)

- ●メッキの密着力の評価
- ●塗膜の強度評価
- ●各種フィルムのキズつきの評価



TRIBOGEAR

連続加重式表面測定機 TYPE:22

被膜の付着力を連続加重引掻抵抗で評価

薄膜から厚膜までの付着力を評価

- ●連続加重により試験片面と引掻針との摩擦抵抗から引掻抵抗、 剥離抵抗までを記録します。そして、膜剥離の発生した時の垂直 荷重をもって付着力とします。
- ●抵抗力は、引掻針からダイレクトに検出します。そして、引掻針の 先端は、5μmRから200μmR間で用意されていますので薄膜 から厚膜まで、軟質膜から硬質膜ま幅広く適応します。
- ●独自の連続加重機構は、機械式のために煩わしい校正も必要なく、信頼性は、抜群です。

摩耗による摩擦抵抗の変化をリアルタイムに測定

●往復運動の摩擦を繰り返して、表面状態の変化、被膜の剥離が発生した往復回数を摩擦抵抗の増減から求めます。

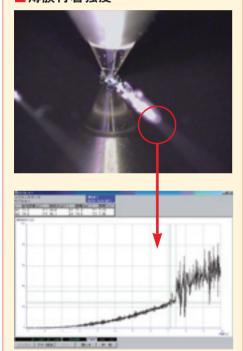
表面引掻硬さの測定

●円錐型引掻針に所定の一定荷加重を与え、引掻いた時の傷幅の 大小により引掻硬さを表します。

点圧による摩擦の測定

●被膜の付着力評価に欠かすことのできない、表面のくい付き性を摩擦抵抗で評価します。

■薄膜付着強度



連続加重引掻抵抗により膜剥離発生時の垂直加重を求めることができます。

■主な仕様

	TYPE:22L	TYPE:22H
移動速度	60mm~600mm/min	
駆動モータ	移動台:パルスモータ 連続加重分銅:パルスモータ	
駆動方式	移動台:ラック&ピニオン 連続加重分銅:ボールネジ	
移動距離	1~50mm	
移動モード	SINGLE : 設定距離移動後、自動停止	
	REPEAT: 設定距離を往復移動 最大9,999往復設定可能	
測定範囲	0~100gf(荷重変換器使用)	0~1000gf(荷重変換器使用)
垂直荷重	0~50g(連続加重/一定荷重)	0~500g(連続加重/一定荷重)
試験片寸法	最大220mm×100mm t8mm	
安全装置	過負荷安全装置(OVERLOAD) 高周波雑音防止回路 CMRR:AC/DC130dB以上、NMRR:AC50dB以上	
動歪みアンプ	ゼロ点調整 ディジタルサーボオートゼロリセット方式 出力(非直線性) 0~±5V(±0.05%FS以内) 感度切換 0・100・50・25・10%FS SN比 60dB(最大感度) 応答周波数特性 2kHz/-3dB フィルター 1・10・100・PASS (Hz) 動歪みアンプは、本体に内蔵されています。	
使用環境	0~50°C 85%RH以内但し、結露なきこと	
電源	AC100V 50/60Hz	
全体寸法	本体: W:650mm×D:410mm×H:490mm	
付属品	荷重変換器 100gf (22Lに付属) 1 ボール圧子 Φ1/8inchアルミナボー 引掻針 ダイアモンド製 0.05mr 垂直ゲージ 引掻針用 連続加重分銅 0~50g (22Lに付属) 組分銅 50、20、20、10、5g 中継コード 1m 電源コード 2P・E付き 2m アース線 カバー アクリル製 工具 部品ケース 取扱説明書	ル 1式 mR 1本 1個 0~500g(22Hに付属) 1式
オプション	22L 22H共用型	

HEID□

は、新東科学株式会社の登録商標です。※記載内容は、お断りなく変更する事がありますので、ご了承ください。

HEIDON 新東科学株式会社

インターネットインフォメーション

http://www.heidon.co.jp